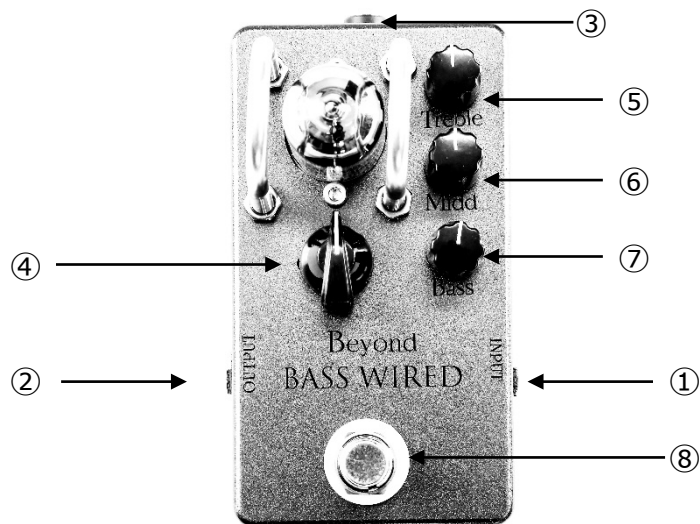


Beyond Bass Wired Instruction Manual

1. 各部のはたらき

- ①入力ジャック : ベース出力・他のエフェクター等の出力を接続します。
- ②出力ジャック : ベースアンプの入力・他のエフェクターまたはDI等の入力へ接続します。
- ③電源入力ジャック : ACアダプターの出力を接続します。(DC9V)
- ④音量調整つまみ : 音量を調整します。
- ⑤Treble調整つまみ : 高音域を調整します。
- ⑥Mid調整つまみ : 中音域を調整します。
- ⑦Bass調整つまみ : 低音域を調整します。
- ⑧フットスイッチ : スルー出力と回路出力を切り替えます。
LEDが点灯しているときに回路出力となります。



2. 安全上のご注意

⚠ 警告

- 既定の入力電圧DC9V（センターマイナス）以外の電源を使わないで下さい。
- 異常があった時には電源プラグを抜いて下さい。
 - ・煙が出たり異常な臭いや音がする。
 - ・内部に水や異物が入った。
 - ・本体が異常に発熱する。
 - ・本体に変形や破損した部分がある。
- 濡れた手で電源プラグを取り扱わないで下さい。
- 雷が鳴ったら本体に触れないで下さい。
- 使用環境によっては、真空管は高温になります。直接手を触れないで下さい。
- 真空管が割れた際には、電源プラグを抜き、ガラス部分／破片に直接触れないで下さい。

注意

- 油煙、湯気、ほこりの多いところでのご使用はおやめ下さい。
- 布や布団で被ったり、通気性の悪い場所など放熱が妨げられる状態でのご使用はおやめ下さい。
- 火の近くや炎天下での長時間の放置はおやめ下さい。
- なるべく水平な場所でお使い下さい。

3. 音を出す。

電源接続後、真空管ヒーターが温まるまで出力が安定しません（室温で30秒程度）。

- フットスイッチオフ時（LED消灯）
出力ジャックから入力信号がスルーで出力されます。
- フットスイッチオン時（LEDが点灯）
出力ジャックから内部で処理された信号が出力されます。

注意

真空管ヒーターはフットスイッチオン／オフに関わらず通電されます。
使用しないときは、電源を外していただきますようお願いします。

4. 音を調整する。

- 音量調整つまみ : 時計方向に回すと音量がアップします。
- Treble調整つまみ : 時計方向に回すと高音域が強調されます。
- Midd調整つまみ : 時計方向に回すと中音域が強調されます。
- Bass調整つまみ : 時計方向に回すと低音域が強調されます。

5. 必要なときに

- 主な仕様
- 入力電源 : DC9V（センターマイナス）
- 消費電流 : 180mA以下
- 入出力ジャック : 6.3mmモノラルジャック
- 最大外形寸法 : 幅×奥行×高さ 約64x115x78mm（突起部含まず）
- 質量 : 約280g
- 使用温度範囲 : 5~40℃
- 同梱物 : 取扱説明書（本紙）・Caution1枚・保証書

保証とお問い合わせ先

初期の動作不良の場合、同じ商品にお取替えいたします。下記へご連絡ください。

株式会社シングス

ホームページ : www.thingsinc.tokyo

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-7-21